プレ東海道400年祭

第1回
静岡県市町村対抗駅伝競走大会

富士市チーム栄冠に輝く

▲大歓声と拍手に迎えられ、両手を大きく広げてゴールインした相原正大さん
〔写真提供／静岡新聞社〕

昨年の十一月二十三日に行われた「第一回静岡県市町村対抗駅伝競走大会」で、劇的な逆転優勝で栄冠に輝いた富士市チーム。監督、コーチ、選手、スタッフが一丸となってつかみ取った勝利。『初代王者　富士市』の名が、歴史の一ページに刻まれた。

▲六区の渡邉吉秀さん

▲五区の松岡範子さん（写真左）
〔写真提供／静岡新聞社〕

監督・出場選手の一言

監督 松川 久さん（中野）

優勝候補とされていた3チーム（御殿場市、浜北市、浜松市）の一角を崩して3位以内を目標にしていた。

予定どおりの展開となり、10人がそれぞれ実力を十分に発揮してくれた。

チーム全員の勝利。

一区 松岡裕子（ゆうこ）さん（浜松日体高・富士見台三）

初めてのコースだし後ろからのスタートだったので心配だった。前の人に少しでも追いつくように頑張った。

二区 青山昂司（こうじ）さん（吉原小・国久保一）

走る直前まで緊張していたけれど、無我夢中で走った。優勝して名前が残るのでとてもうれしい。

三区 柏木清春さん（旭化成工業・宮島）

兄弟でこの大会の選手に選ばれ光栄。緊張したが、サポートしてくれた兄のためにも頑張ろうと思った。

四区 渡辺孝幸さん（常葉学園橘高・今泉七）

タイムが遅くてほかの選手に迷惑をかけてしまった。でも、みんなが頑張ってくれて優勝できてよかった。

五区 松岡範子（のりこ）さん（スズキ・富士見台三）

自分の記録よりも、優勝に貢献できる走りができて満足。トップの選手に追いつこうと最初から飛ばした。

六区 渡邉吉秀さん（吉原一中・伝法）

体の調子がよかったので、区間賞をねらって走っていた。来年チャンスがあればもう一度挑戦したい。

七区 田口恵理さん（鷹岡中・天間）

後ろから選手が来ていたので怖かったけれど、沿道から友達が応援してくれたおかげで勇気を持って走れた。

八区 伊藤恵梨さん（吉原高・中野）

駅伝初挑戦がこの大会でとても緊張した。絶対にトップでたすきを渡すぞという気持ちでいた。

九区 大竹優一さん（富士宮北高・川成島）

アンカーまで2位との差をもっと広げようと思っていた。自分の思いどおりの走りができて満足。

十区 相原正大（まさひろ）さん（ひのや・大淵）

トップでたすきをもらうことは予想していなかった。緊張して体がかたくなったが、自分の力を出し切った。

上位入賞チーム

優勝	富士市	二時間十六分十二秒
二位	御殿場市	二時間十六分二十九秒
三位	浜松市	二時間十七分三十九秒

富士市選手団

監督　松川久さん

コーチ　磯野和彦さん

選手　青山昂司さん　影山晴尚さん　渡邉吉秀さん　杉山哲哉さん　田口恵理さん　森田瑛海さん　渡辺孝幸さん　大竹優一さん　二見真悟さん　松岡裕子さん　伊藤恵梨さん　山田鮎美さん　相原正大さん　大久保明彦さん　松岡範子さん　稲垣雅子さん　柏木清春さん　柏木春輝さん

〔写真提供／静岡新聞社〕